



National Institute of Informatics

---

NII Technical Report

科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度の調査研究－2006年度(平成18年度)版－

Ⅲ. 生物系編

Evaluation of Japanese Universities' Research Activity Based on the Number of Awards of Grants-in-Aid for Scientific Research — 2006 Fiscal Year —

III. Biosciences

光田好孝、野村浩康、前田正史、前橋 至、  
根岸正光、柴山盛生、西澤正己、孫 媛

Hiroyasu NOMURA, Masafumi MAEDA, Yoshitaka MITSUDA, and  
Itaru MAEBASHI,

Masamitsu NEGISHI, Morio SHIBAYAMA, Masaki NISHIZAWA,  
and Yuan SUN

NII-2009-004J

Mar. 2009

科学研究費補助金採択研究課題数による  
大学の研究活性度の調査研究  
－2006年度(平成18年度)版－  
Ⅲ. 生物系編

光田好孝\*, 野村浩康\*\*, 前田正史\*, 前橋 至\*  
\* 東京大学 \*\* 東京電機大学

根岸正光, 柴山盛生, 西澤正己, 孫 媛  
国立情報学研究所

Evaluation of Japanese Universities' Research Activity  
Based on the Number of Awards of  
*Grants-in-Aid for Scientific Research*  
－ 2006 Fiscal Year –  
III. Biosciences

Yoshitaka MITSUDA\*, Hiroyasu NOMURA\*\*,  
Masafumi MAEDA\*, Itaru MAEBASHI\*  
\* The University of Tokyo, \*\* Tokyo Denki University

Masamitsu NEGISHI, Morio SHIBAYAMA,  
Masaki NISHIZAWA, Yuan SUN  
National Institute of Informatics

## Abstract

The system of *Grants-in-Aid for Scientific Research* from Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology of Japan is one of the oldest ones, which is the funding system for researchers belonging to universities and institutes in Japan. The fund was allotted to each researcher by peer review under the application for their own research projects.

This is the third report for 2006 fiscal year's version, on the research field of biosciences. The total number of adoption subjects of research projects at 2006 has been summed up for each university and institute on individual research field and compared to those of 2005 which were reported previously.

## 目 次

### I. 科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度の調査研究について

1. はじめに .....	1
2. 調査研究に利用したデータベース .....	3
3. 2006 年度（平成 18 年度）の包括的な状況 .....	4
4. 調査研究の具体的な分析方針 .....	8

### II. 個別課題研究費編：生物系

1. 概要 .....	9
2. 分野別 .....	13
2-1 生物学 .....	13
2-2 農学 .....	16
2-3 医歯薬学 .....	21



# I. 科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性化の調査研究について

## 1. はじめに

文部科学省（文部省）科学研究費補助金制度は、1939年（昭和14年）に始まった古くからのわが国最大の、国・公・私立大学、国立研究機関等に所属する研究者に対する個人申請とピアレビューによる国の研究費配分制度である。この科学研究費補助金の配分システムが、いろいろな批判はあるにせよ紆余曲折を経ながら、わが国の大学の基礎研究を支えてきたと言っても過言ではない。わが国の科学技術の振興を一層図るために、科学技術基本法が作られ、その一環として、いわゆる競争的研究資金である科学研究費補助金に予算が重点的に配分され、図1-1に示すように、毎年予算増が図られてきた。2007年度（平成19年度）には、1,913億円と1992年度（平成4年度）のほぼ3倍にまで増加し、他の省庁の所轄を含めてわが国最大の競争的研究資金となっている。納税者に対する説明責任という観点からも、科学研究費補助金がどのように配分されているかを総合的に分析・調査することは重要である。

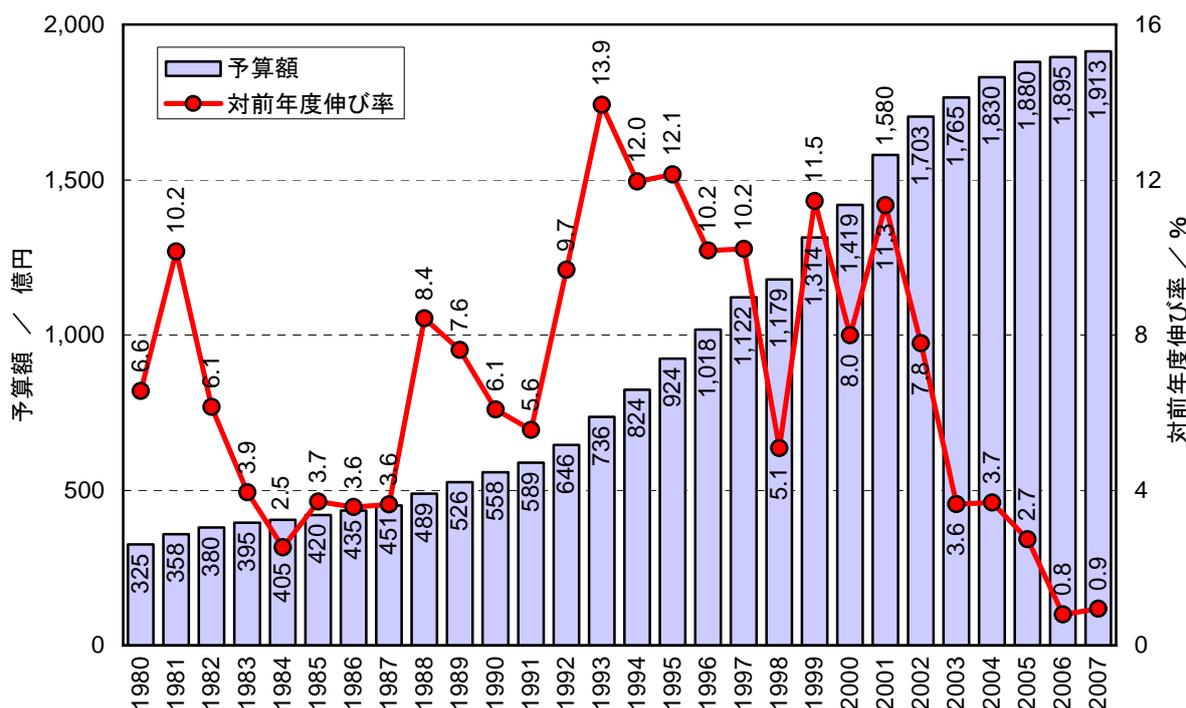


図1-1 科学研究費補助金の予算額の推移

さらに、評価における観点として、科学研究費補助金の採択研究課題数等を個人および機関評価の資料として用いるときのデータの公開性の問題がある。公開され誰にでも入手できるデータに基づき、明示された方法により、評価・順位づけがなされなければならない。この種の資料の整理・公開が非常に遅れていることも、わが国の正確な評価システムの構築を妨げている一因である。この意味からも科学研究費補助金の採択研究課題名および金額は、毎年「文部科学省科学研究費補助金採択課題・

公募審査要覧」(ぎょうせい発行)に公表されており、現在では国立情報学研究所の web サイトにも公開され、条件さえ整えば誰でもが見ることができる。

科学研究費補助金のような公開データから採択研究課題数を大学別に整理することによりランキングを作成する場合、必ず大学の規模の問題が出てくる。科学研究費補助金採択研究課題数は、いわば英国における各大学の RAS (Research Active Staff) の数に対応するものと考えられる。国立大学の法人化により徐々に運営費交付金の削減が進行すれば、研究者への研究費について機関配分よりも競争的な個人配分の割合が大きくなるのは当然の流れである。科学研究費補助金制度は、国・公・私立大学の区別なく研究者個人が申請し研究費を獲得する制度である。採択研究課題数の多い大学は、活発に研究活動をしている教員、英国流に言えば RAS が多く所属していることになり、分野ごとの採択研究課題数の多寡は、各大学の研究活性分野の濃淡を表すことになる。とすれば、このような資料は、大学当局においても構成員の研究活性度を的確に把握するために欠くことのできないもの、大学ガバナンスの資料でもあるはずである。

この科学研究費補助金制度の根幹をなす仕組みのひとつが、科学研究費補助金の「系・分野(部)・分科・細目表」(以下「細目表」という)である。この「細目表」は基盤研究等の研究種目に関し審査分野の区分を示す分類表である。ここで注意すべきことは、科学研究費補助金の「細目表」における細目構成が基本的にわが国の学部学科編成と似ていることから、科学研究費補助金の採択研究課題数と学部学科等の大学の組織の人数等を短絡的に比較しがちな点である。しかし、学部・学科・専攻が学問分野を中心に編成されているものの、研究者がその所属に関係なく、実施しようとする研究計画の内容を考え、適切な「細目」を自ら選んで研究費を申請できることが、科学研究費補助金の特徴である。

科学研究費補助金の「細目表」は不断に進展を続ける学問・研究の動向に合う適切なものでなければならない。科学研究費補助金の「細目表」については 1993 年度(平成 5 年度)に抜本的改正が行われ、以後 5 年ごとに見直されることが平成 5 年度募集要項に付記された。学術審議会科学研究費分科会(当時)に「分科細目改正検討委員会」が設置されたが、1998 年度(平成 10 年度)は小規模な改正に留められ、2003 年度(平成 15 年度)に大幅な改正が行われることとなった。

以上のことから、我々は、2003 年度の「細目表」の大改訂を考慮して、1998 年度(平成 10 年度)～2002 年度(平成 14 年度)の 5 年間の全ての分野にわたって科学研究費補助金採択研究課題を分析し、その結果からわが国の大学・研究機関の研究活性度を調べ、国立情報学研究所の「NII テクニカルレポート」(NII-2003-007J(2003)、NII-2004-001J～005J(2004))として、web 上に公表した。また、その骨子は慧文社から「科学研究費補助金からみる全国大学総合ランキング — 科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度の調査研究 —」として出版した。

一方、2003 年度(平成 15 年度)の改正は、学術審議会答申「科学技術創造立国を目指す我が国の学術研究の総合的推進について」(1999 年(平成 11 年)6 月 29 日)に基づき、2000 年度(平成 12 年度)に学術審議会科学研究費分科会審査第一部会に「分科細目改正検討委員会」が設置され、「細目表」についての検討が続けられた。日本学術会議および 17 の関連学会等の修正・追加意見等を参考に、最終的に新たな「細目表」が決定された。この新しい「細目表」を用いて申請された 2003～2005 年度の科学研究費補助金採択研究課題数も分析し、国立情報学研究所の「NII テクニカルレポート」として、web 上に公表した。また、2003～2005 年度の内容はトランスアートから「全国大学の研究活性度」として年度ごとに出版した。

本調査報告は、同様の調査研究の 2006 年度(平成 18 年度)版である。このような調査研究には連

続性が必要であるので、2005年度までの調査研究と同じ方針でデータの整理・分析を行う。2005年度と同様に、個別課題研究費（基盤研究、萌芽研究、若手研究、特別研究員奨励費）と大型研究費（特別推進研究、特定領域研究、特別研究促進費、学術創成研究費）とその他（特定奨励費、研究成果公開促進費、審査・評価・分析経費）にわけ、個別課題研究費、大型研究費について解析する。

## 2. 調査研究に利用したデータベース

科学研究費補助金の採択研究課題名等については、「文部科学省科学研究費補助金採択課題・公募審査要覧」（ぎょうせい発行）として、毎年10月に公表・刊行されている。また、科学研究費補助金の採択研究課題名や成果概要等については、国立情報学研究所により「KAKEN（科学研究費補助金採択課題・成果概要データベース）」（URL：<http://seika.nii.ac.jp/>）としても公開されている。このように、科学研究費補助金については、公開されたデータが存在するため、採択研究課題数等を機関評価の資料として用いることが可能である。このことは、2005年（平成17年）6月にユネスコ・ヨーロッパ高等教育センターが呼びかけ開催された高等教育専門家会合において、大学ランキングの望ましい在り方を示した文書「高等教育機関のランキングに関するベルリン原則」にも謳われているデータの透明性にあたる。

本調査研究、特に個別課題研究費の分析には「KAKEN」に公開されているデータベースを用いている。また、予算額等の「KAKEN」から得られないデータについては「文部科学省科学研究費補助金採択課題・公募審査要覧」に掲載されている数値を用いた。なお、「KAKEN」には年度当初の採択研究課題に加え、年度途中での追加採択研究課題も含まれているため、「文部科学省科学研究費補助金採択課題・公募審査要覧」に掲載されている数値と一致しない場合があることに注意されたい。

### 3. 2006年度（平成18年度）の包括的な状況

2006年度の総予算額は、図1-1に示したように、15億円、0.8%増えて1,895億円である。緊縮財政状況の中でも伸びているといえるが、伸び率がますます縮小してきていることがわかる。2004年度から2006年度までの総予算額の項目別内訳について示したものが、表1-1である。

2004、2005年度と比べて、特別研究員奨励費を除く個別課題研究費（基盤研究、萌芽研究、若手研究）が59.2%に微増し、大型研究費（特別推進研究、特定領域研究、特別研究促進費、学術創成研究費）が34.5%に微減し、年々大型研究費から個別課題研究費に若干予算が移動していることがわかる。しかし、項目別予算の割合はほとんど変化していない。言い換えれば、全体的な枠組みは近年ほとんど変化しておらず、総予算額のみが増えてきているといえる。

表1-1 科学研究費補助金の項目別予算額

		金額単位/百万円		
項 目		2004年度	2005年度	2006年度
1 科学研究費	(1) 特別推進研究	13,400	13,600	13,700
	(2) 特定領域研究	40,291	40,291	40,291
	(3) 基盤研究(S)	9,310	10,600	10,600
	(4) 基盤研究(A)	20,640	20,640	20,640
	(5) 基盤研究(B)	34,110	34,110	34,110
	(6) 基盤研究(C)	19,870	19,870	19,870
	(7) 萌芽研究	5,250	5,250	5,250
	(8) 若手研究(A)	5,440	5,900	6,150
	(9) 若手研究(B)	13,110	14,600	14,600
	(10) 若手研究(スタートアップ)	0	0	1,000
	(11) 奨励研究	600	600	600
	(12) 特別研究促進費	250	250	400
		小 計	162,271	165,711
2 研究成果公開促進費	(1) 学術定期刊行物	884	884	884
	(2) 学術図書	685	685	685
	(3) データベース	1,416	1,416	1,416
	(4) 研究成果公開発表	397	397	397
		小 計	3,382	3,382
3 特定奨励費		770	770	770
4 特別研究員奨励費		5,710	6,170	6,070
5 学術創成研究費		9,950	11,050	11,050
6 審査・評価・分析経費		917	917	1,017
合 計		183,000	188,000	189,500

まず、個別課題研究費について、2006年度の採択研究課題数を「分野」別に眺めてみる。採択研究課題数に着目し、個別課題研究費（基盤研究、萌芽研究、若手研究、および特別研究員奨励費）の分析に用いた「分野」別および研究種目別の採択研究課題数と配分額を表1-2に示す。特別研究員奨励費を除いた個別課題研究費（基盤研究、萌芽研究、若手研究）の2006年度の「分野」別の採択研究課題数の割合を2005年度と比較すると、総予算額の増加に伴い全体の採択研究課題数が4.3%増え、「系」別の伸びが総合・新領域系で7.1%、人文社会系で8.5%増えているのに対して、理工系で1.1%、生物系で3.5%しか伸びておらず、その伸び方には差があることがわかる。

次に、2006年度の採択研究課題数を機関別に眺めてみる。2006年度の特別研究員奨励費を除く研究種目全体の機関別採択研究課題数上位50位を表1-3に示す。1位の東京大学をはじめとして、上位

を旧帝国大学が占め、筑波大学、広島大学等の旧文理大学が続くことがわかる。また、医学部を持つ大学が上位に現れやすい傾向がみてとれる。このように、採択研究課題全体では各機関の研究分野の特徴が表れにくく、大規模の国立大学が上位にあるように見える。

表 1-2 個別課題研究費の分野別研究種目別の採択研究課題数と配分額（2006 年度）

金額単位/百万円

研究種目	分野	総合領域	複合新領域	人文学	社会科学	数物系科学	化学	工学	生物学	農学	医歯薬学	時限付き	研究種目別合計
		件数	配分額	件数	配分額	件数	配分額	件数	配分額	件数	配分額	件数	
基盤研究 (S)	件数	33	38	13	9	38	25	77	28	20	55	—	336
	配分額	572	693	188	141	614	452	1,206	451	308	964	—	5,588
基盤研究 (A)	件数	188	195	135	159	192	82	320	86	125	213	—	1,695
	配分額	1,869	2,021	1,010	1,276	1,842	846	3,503	861	1,214	2,457	—	16,899
基盤研究 (B)	件数	905	538	565	755	614	329	1,312	310	693	1,719	—	7,740
	配分額	3,811	2,423	1,876	2,614	2,497	1,702	6,296	1,522	3,127	8,639	—	34,507
基盤研究 (C)	件数	1,788	589	1,626	1,886	1,277	436	1,827	484	751	5,293	291	16,248
	配分額	2,280	784	1,557	1,930	1,442	655	2,519	729	1,049	7,600	399	20,943
萌芽研究	件数	558	259	181	270	240	189	555	164	300	1,298	—	4,014
	配分額	719	366	180	276	290	290	815	246	432	1,896	—	5,508
若手研究 (A)	件数	120	78	8	19	75	68	189	48	45	133	—	783
	配分額	764	514	26	59	540	480	1,372	362	298	922	—	5,337
若手研究 (B)	件数	1,537	506	633	1,313	881	439	1,535	482	589	3,652	—	11,567
	配分額	2,004	693	593	1,270	1,047	671	2,091	751	830	5,221	—	15,170
若手研究(スタートアップ)	件数	94	42	58	111	52	28	92	35	44	247	—	803
	配分額	119	53	66	120	66	37	117	46	60	315	—	1,000
分野別合計	件数	5,223	2,245	3,219	4,522	3,369	1,596	5,907	1,637	2,567	12,610	291	43,186
	配分額	12,137	7,548	5,496	7,686	8,338	5,133	17,919	4,968	7,316	28,013	399	104,953
特別研究員奨励費	件数	5,438											5,438
	配分額	5,353											5,353

\* 特別研究員奨励費に関してのみ、平成 18 年度文部科学省科学研究費補助金採択課題・公募審査要覧よりデータを採用した。

表 1-3 特別研究員奨励費を除く研究種目全体 採択研究課題数上位 50 位 (2006 年度)

金額単位/千円

順位	種別	機関名	2006年度	
			件数	金額
1	国	東京大学	2,860	17,765,839
2	国	京都大学	2,310	11,558,570
3	国	東北大学	1,890	8,955,710
4	国	大阪大学	1,794	7,922,190
5	国	九州大学	1,466	5,497,180
6	国	北海道大学	1,456	5,447,350
7	国	名古屋大学	1,256	6,110,026
8	国	筑波大学	944	2,894,190
9	国	広島大学	837	2,317,170
10	国	東京工業大学	790	4,153,960
11	国	神戸大学	762	2,394,089
12	国	岡山大学	644	1,717,090
13	私	慶應義塾大学	622	2,005,480
14	国	千葉大学	593	1,558,300
15	私	早稲田大学	576	1,677,750
16	他	理化学研究所	553	2,362,880
17	国	金沢大学	501	1,291,310
18	国	新潟大学	458	1,079,810
19	国	熊本大学	408	1,262,970
20	国	東京医科歯科大学	407	1,650,710
21	国	徳島大学	402	1,099,800
22	国	長崎大学	390	943,780
23	私	日本大学	347	650,710
24	国	山口大学	340	707,640
25	公	大阪市立大学	335	890,230
26	国	群馬大学	333	776,020
27	国	信州大学	316	638,740
28	国	鹿児島大学	305	610,530
29	公	大阪府立大学	296	708,670
30	公	首都大学東京	288	752,860
31	他	産業技術総合研究所	272	908,750
32	国	愛媛大学	270	704,040
33	国	岐阜大学	267	587,940
34	国	静岡大学	266	605,570
35	国	富山大学	258	538,410
36	国	山形大学	247	526,110
37	私	立命館大学	245	632,300
38	国	三重大学	240	582,050
39	国	東京農工大学	228	941,360
40	公	名古屋市立大学	224	539,200
41	国	横浜国立大学	222	688,080
42	国	鳥取大学	217	476,700
43	国	琉球大学	211	382,510
44	私	東海大学	208	448,000
45	国	福井大学	205	402,890
46	国	弘前大学	204	377,930
47	公	横浜市立大学	203	646,860
48	国	奈良先端科学技術大学院大学	189	861,960
49	公	京都府立医科大学	186	475,410
50	私	東京理科大学	185	497,580
50	国	宮崎大学	185	383,500
50	国	佐賀大学	185	305,715
合計			47,484	152,280,754

## 4. 調査研究の具体的な分析方針

特別研究員奨励費を除く個別課題研究費では、科学研究費補助金採択研究課題数による大学の研究活性度を、科学研究費補助金申請および採択に用いられた新「細目表」にしたがって整理した。基本的には前回の2005年度の分析方針と同じである。経時変化がわかるように、2005年度の機関別採択研究課題数を併記することとした。ただし、2005年度の途中から2006年度の研究課題の採択までの間に、大学の合併や名称変更などが行われている。2006年度の採択研究課題数を表記する場合には、この点を考慮して、2006年4月1日現在における大学等の合併や改廃を考慮した合算を行うなどの補正をしている。また、独立行政法人の改編に伴い申請時の機関名の記述が変更になったものもあり、比較の難しいものもある。補正内容の詳細については個々に記さないの、注意されたい。

これらの研究種目については次の方法で分析する。

- (1) 各「系」について、2006年度の科学研究費補助金の採択研究課題数の総数による機関別順位を上位50位まで整理する。
- (2) 各「分野」について、採択研究課題数による機関別順位を上位50位まで整理する。
- (3) 「分科」については、文学、法学、経済学、薬学等学部に対応するものもある。基本的には、各「分科」について採択研究課題数による機関別順位を上位30位まで整理する。ただし、採択研究課題数が1件の場合は省略し、2件までの順位とする。
- (4) 各「細目」については、調査件数が少ないことから、2006年度の単年度の分析の対象にはしなかった。この点については、現在の「細目表」が用いられる5年間の採択研究課題数の動向をいずれみるときに、あらためて分析対象としたい。

一方、特別研究員奨励費については、「KAKEN」に公開されているデータベース上では、基本的に2003年度に新規採用された特別研究員からの申請による研究課題では旧「細目表」が主に用いられ、2003年度に追加採用および2004年度以降に新規採用された特別研究員からの申請による研究課題では新「細目表」が用いられている。特別研究員が2年もしくは3年任期であることから、特別研究員奨励費の採択研究課題では、旧「細目表」により分類される研究課題と新「細目表」により分類される研究課題が混在している。

したがって、特別研究員奨励費については次の方法で分析する。

- (1) 特別研究員奨励費全体の採択研究課題の総数（新・旧「細目表」すべてを含む）による機関別順位を上位50位まで整理する。
- (2) 「細目表」が混在しているため、旧「細目表」の「部」と新「細目表」の「分野」を、文系（部：文学、法学、経済学／分野：人文学、社会科学）、理工系（部：理学、工学、農学／分野：数物系科学、化学、工学、生物学、農学）、医系（部：医学／分野：医歯薬学）、融合系（部：複合領域／分野：総合領域、複合新領域）の4つに統合する。この4つの「研究領域」について、採択研究課題数による機関別順位を上位50位まで整理する。
- (3) 各「部」および各「分野」については、原則として採択研究課題数による機関別順位を上位30位まで整理する。ただし、採択研究課題数が1件の場合は省略し、2件までの順位とする。なお、これらについては、「細目表」の変更をまたいでいるため個別の機関別順位には本質的な意味がないことに注意が必要である。

## II. 個別課題研究費：生物系

### 1 概要

2006 年度の採択結果に前年度の機関別採択研究課題数を併記し、経時変化による採択動向をみることにする。生物系全体での機関別採択研究課題数上位 50 位を表 2-1 に示す。表から明らかなように、前年度と比較すると、生物系全体として採択研究課題数が 3.5% 増えていることがわかり、人文社会系よりは小さいが理工系よりは大きく、生物系は伸びている。

東京大学をはじめとする旧帝国大学が上位を占めることには変わりはないが、横浜市立大学、秋田大学、和歌山県立医科大学が 20% 以上採択研究課題数を伸ばしている。逆に、新潟大学、鹿児島大学、大阪市立大学、久留米大学は 10% 以上採択研究課題数を減らしている。後述するように、分野：医歯薬学が生物系の約 4 分の 3 を占めるために、系全体としては機関別の特徴が現れにくく、大規模総合大学が上位を占め、中位以降に私立の医科単科大学が数多く顔を出す形となっている。

この生物系を「分野」別にわけてみると、採択研究課題数の割合は分野：生物学で 9.7%、分野：農学で 15.3%、分野：医歯薬学で 75.0% であり、「分野」別の割合は前年度からほとんど変化していない。

「分野」別に採択研究課題数を前年度と比較すると、分野：生物学の伸びが 5.3% と大きく、分野：農学、医歯薬学の伸びがそれぞれ 1.5%、3.7% と小さい。

分野：生物学、農学、医歯薬学での採択研究課題数を機関別に整理したものの上位 50 位を表 2-2 ~ 2-3 にそれぞれ示す。生物学、農学、医歯薬学ともに前年度までの傾向とほぼ同じであるが、個々の「分野」の特徴も表れている。

表 2 - 1 生物系 採択研究課題数上位 50 位 (2006 年度)

金額単位/千円

順位	種別	機関名	2006年度		2005 年度
			件数	金額	件数
1	国	東京大学	868	3,356,850	856
2	国	京都大学	743	2,575,410	715
3	国	北海道大学	578	1,784,762	543
4	国	東北大学	566	1,514,680	513
5	国	九州大学	556	1,724,170	513
6	国	大阪大学	533	1,536,430	510
7	国	岡山大学	364	838,490	341
8	国	名古屋大学	346	1,119,386	356
9	国	東京医科歯科大学	301	825,850	283
10	私	慶應義塾大学	294	662,520	296
11	国	広島大学	288	767,640	293
12	国	千葉大学	278	667,400	269
13	国	徳島大学	259	677,800	241
14	国	新潟大学	230	472,710	260
15	国	神戸大学	229	501,739	215
16	国	長崎大学	225	552,400	243
17	国	筑波大学	224	571,370	215
18	他	理化学研究所	219	583,620	198
19	国	金沢大学	212	446,180	203
20	国	群馬大学	176	364,270	165
21	国	熊本大学	175	451,970	161
22	私	日本大学	174	320,890	177
23	公	名古屋市立大学	165	349,200	151
23	公	京都府立医科大学	165	344,210	157
25	国	鹿児島大学	164	326,630	183
26	国	山口大学	158	338,400	151
27	私	北里大学	142	250,974	146
28	私	昭和大学	134	223,880	136
29	公	横浜市立大学	133	317,890	108
30	国	愛媛大学	132	292,100	129
31	国	岐阜大学	129	258,680	138
32	国	信州大学	128	275,800	140
33	国	鳥取大学	127	259,960	134
34	国	三重大学	121	290,300	117
35	公	札幌医科大学	120	311,000	113
36	私	日本医科大学	118	183,800	121
37	国	浜松医科大学	114	224,960	124
38	公	大阪市立大学	113	230,300	126
38	私	自治医科大学	113	195,370	103
40	国	山形大学	108	228,440	109
40	国	福井大学	108	225,900	113
42	国	秋田大学	107	252,940	81
42	私	久留米大学	107	164,800	132
44	国	宮崎大学	104	180,200	111
45	国	富山大学	103	205,310	96
46	国	弘前大学	102	197,850	91
46	私	産業医科大学	102	167,990	89
48	他	農業・食品産業技術総合研究機構	98	180,220	94
48	私	東京慈恵会医科大学	98	160,500	94
50	国	佐賀大学	95	178,835	95
50	私	順天堂大学	95	174,720	100
50	公	和歌山県立医科大学	95	148,310	76
合計			16,814	40,297,126	16,246

表2-2 生物系「分野」別採択研究課題数上位50位(2006年度)(1)

金額単位/千円

生物学					農学						
順位	種別	機関名	2006年度		2005 件数	順位	種別	機関名	2006年度		2005 件数
			件数	金額					件数	金額	
1	国	東京大学	143	620,200	147	1	国	東京大学	238	966,600	227
2	国	京都大学	119	414,950	127	2	国	京都大学	200	744,220	190
3	国	北海道大学	95	284,660	91	3	国	北海道大学	176	602,520	177
4	他	理化学研究所	86	205,780	80	4	他	農業・食品産業技術総合研究機構	98	180,220	93
5	国	大阪大学	81	340,800	68	5	国	東北大学	95	337,500	91
6	国	名古屋大学	62	274,966	56	6	国	九州大学	93	312,500	105
7	国	九州大学	60	216,590	56	7	国	名古屋大学	79	314,570	78
8	国	東北大学	40	125,200	41	8	他	森林総合研究所	57	112,110	37
9	国	東京工業大学	36	126,910	27	9	国	岡山大学	52	120,800	41
10	国	広島大学	35	86,400	34	10	国	筑波大学	45	173,800	61
11	他	基礎生物学研究所	28	130,000	24	10	国	東京農工大学	45	154,000	45
11	国	筑波大学	28	67,500	26	12	国	神戸大学	44	133,770	45
13	他	国立遺伝学研究所	27	104,000	32	13	国	広島大学	41	141,570	41
13	国	奈良先端科学技術大学院大学	27	88,500	23	13	国	岩手大学	41	97,010	32
15	国	千葉大学	24	65,000	23	15	国	岐阜大学	40	94,100	38
16	公	大阪市立大学	22	63,800	23	15	国	鹿児島大学	40	62,800	45
17	他	国立科学博物館	18	46,610	16	17	国	帯広畜産大学	39	109,510	41
17	公	兵庫県立大学	18	44,300	17	17	私	日本大学	39	92,910	43
17	国	岡山大学	18	37,310	17	19	公	大阪府立大学	38	90,330	42
20	国	神戸大学	17	38,800	15	20	公	鳥取大学	36	89,500	39
21	公	横浜市立大学	16	66,500	15	21	私	東京農業大学	34	84,600	36
21	他	東京都医学研究機構	16	57,200	13	21	他	農業生物資源研究所	34	79,840	28
21	他	産業技術総合研究所	16	42,900	12	21	他	理化学研究所	34	76,380	34
24	公	首都大学東京	15	29,200	16	24	国	千葉大学	32	103,700	25
25	国	金沢大学	12	29,400	8	24	私	北里大学	32	77,730	33
25	私	早稲田大学	12	24,600	6	24	国	宮崎大学	32	55,600	38
27	他	森林総合研究所	11	34,000	11	27	国	東京海洋大学	28	67,380	32
27	国	熊本大学	11	30,000	12	27	国	山口大学	28	62,700	24
27	国	奈良女子大学	11	26,900	9	29	国	三重大学	26	54,300	30
27	他	農業生物資源研究所	11	24,800	9	30	国	信州大学	25	67,700	38
27	国	静岡大学	11	24,300	10	30	国	愛媛大学	25	59,600	27
27	国	琉球大学	11	19,600	12	32	国	宇都宮大学	24	73,300	25
33	国	山形大学	9	30,400	7	33	国	山形大学	22	70,000	17
33	私	東京薬科大学	9	23,500	10	33	国	新潟大学	22	69,100	30
33	国	お茶の水女子大学	9	20,100	7	33	国	島根大学	22	54,600	23
33	国	東京医科歯科大学	9	19,100	5	33	国	琉球大学	22	48,980	21
33	私	東京理科大学	9	17,400	6	37	国	静岡大学	21	65,300	16
33	私	慶應義塾大学	9	13,960	8	37	国	茨城大学	21	45,070	18
33	国	埼玉大学	9	13,200	9	39	国	高知大学	20	56,000	20
40	私	日本女子大学	8	21,600	3	39	国	佐賀大学	20	39,600	20
40	国	信州大学	8	17,000	10	41	私	近畿大学	19	40,400	18
40	国	長崎大学	8	15,500	10	41	国	香川大学	19	35,100	26
40	国	山口大学	8	14,600	9	43	国	弘前大学	16	43,100	20
44	国	徳島大学	7	25,700	9	44	公	福井県立大学	15	35,300	13
44	国	岐阜大学	7	12,380	5	44	公	京都府立大学	15	32,600	18
44	国	新潟大学	7	11,610	10	46	他	水産総合研究センター	14	35,310	12
44	国	愛媛大学	7	11,200	6	47	私	酪農学園大学	12	26,500	11
44	他	国立環境研究所	7	8,300	4	47	私	日本獣医生命科学大学	12	21,910	16
49	国	総合研究大学院大学	6	30,900	5	47	公	秋田県立大学	12	20,200	13
49	公	名古屋市立大学	6	25,000	4	50	国	長崎大学	10	24,700	11
49	国	東京農工大学	6	18,560	6						
49	国	富山大学	6	15,400	7						
49	国	鳥取大学	6	8,600	3						
		合計	1,637	4,968,026	1,554			合計	2,567	7,316,361	2,529

表 2-3 生物系「分野」別採択研究課題数上位 50 位 (2006 年度) (2)

金額単位/千円

医歯薬学					
順位	種別	機関名	2006年度		2005 件数
			件数	金額	
1	国	東京大学	487	1,770,050	482
2	国	大阪大学	443	1,182,060	435
3	国	東北大学	431	1,051,980	381
4	国	京都大学	424	1,416,240	398
5	国	九州大学	403	1,195,080	352
6	国	北海道大学	307	897,582	275
7	国	岡山大学	294	680,380	283
8	国	東京医科歯科大学	291	804,550	278
9	私	慶應義塾大学	283	645,560	287
10	国	徳島大学	244	633,800	226
11	国	千葉大学	222	498,700	221
12	国	広島大学	212	539,670	218
13	国	長崎大学	207	512,200	222
14	国	名古屋大学	205	529,850	222
15	国	新潟大学	201	392,000	220
16	国	金沢大学	192	397,980	189
17	国	群馬大学	170	345,970	158
18	国	神戸大学	168	329,169	155
19	公	京都府立医科大学	163	341,110	155
20	国	熊本大学	162	416,570	147
21	公	名古屋市立大学	159	324,200	147
22	国	筑波大学	151	330,070	128
23	私	日本大学	131	224,880	130
23	私	昭和大学	131	219,880	133
25	国	山口大学	122	261,100	118
26	国	鹿児島大学	120	258,530	132
27	公	札幌医科大学	119	309,100	111
28	私	日本医科大学	114	179,400	117
29	公	横浜市立大学	112	242,790	88
29	私	自治医科大学	112	195,070	102
31	国	浜松医科大学	111	219,860	119
32	私	北里大学	108	170,744	110
33	国	秋田大学	106	243,640	78
33	国	福井大学	106	221,600	113
35	私	久留米大学	103	158,600	126
36	私	産業医科大学	101	166,790	87
37	国	愛媛大学	100	221,300	96
38	他	理化学研究所	99	301,460	84
39	国	富山大学	96	188,410	89
39	私	東京慈恵会医科大学	96	153,200	93
41	国	信州大学	95	191,100	92
41	私	順天堂大学	95	174,720	97
43	公	和歌山県立医科大学	94	147,710	76
44	私	東京女子医科大学	93	144,520	107
45	国	三重大学	92	232,200	81
46	私	岩手医科大学	90	146,500	89
47	公	大阪市立大学	87	161,000	99
48	国	鳥取大学	85	161,860	92
49	国	岐阜大学	82	152,200	95
49	公	奈良県立医科大学	82	149,170	91
49	国	弘前大学	82	147,740	67
合計			12,610	28,012,740	12,163

## 2 分野別

### 2-1 生物学

分野：生物学の中では、基礎生物学、生物科学の「分科」に比べて、人類学の採択研究課題数は非常に少なく、他の「分科」の「細目」に相当する採択研究課題数の規模となっている。このため、単年度のみ採択研究課題数を用いた大学間の研究活性度の比較を行う場合は、統計的な意味が他の「分科」と異なる点に多少注意する必要がある。

前年度と比較すると、分野：生物学全体の採択研究課題数は5.3%増えているが、「分科」により採択研究課題数の増分には差があることがわかる。採択研究課題数が少ない分科：人類学では採択研究課題数が12件減り、分科：生物科学、基礎生物学では採択研究課題数がそれぞれ9.4%、3.4%伸びている。

以下、基礎生物学、生物科学、人類学の各「分科」について、上位30位までを表にまとめ、表2-4～2-5に示す。



表 2-5 生物学「分科」別採択研究課題数上位 30 位（2006 年度）（2）

金額単位/千円

人類学					
順位	種別	機関名	2006年度		2005 件数
			件数	金額	
1	国	京都大学	11	34,100	18
2	国	東京大学	6	42,400	7
2	国	九州大学	6	32,900	5
4	国	北海道大学	4	20,100	4
4	他	国立科学博物館	4	16,400	6
4	公	大阪市立大学	4	13,900	7
4	国	長崎大学	4	9,500	3
4	国	東北大学	4	7,000	3
9	私	芝浦工業大学	3	17,800	2
10	他	森林総合研究所	2	23,500	2
10	国	佐賀大学	2	16,800	2
10	国	千葉大学	2	12,000	3
10	他	日本モンキーセンター	2	8,500	2
10	私	大阪国際大学	2	8,300	2
10	他	豊田中央研究所	2	7,800	2
10	国	琉球大学	2	6,000	1
10	国	神戸大学	2	4,800	1
10	他	長崎短期大学	2	4,700	1
10	公	県立長崎シーボルト大学	2	2,100	2
10	国	大阪大学	2	2,000	2
10	私	日本大学	2	1,600	2
合計			108	419,700	120

## 2-2 農学

分野：農学の中では、分科：農業経済学や境界農学のように規模の比較的小さい「分科」を除くと、「分科」別の採択研究課題数にあまり大きな偏りがない。

前年度と比較すると、採択研究課題数が1.5%増えた分野：農学の中で、採択研究課題数の対前年度伸び率をもっとも大きいのは分科：農学であり7.5%も伸びている。これに対して、分科：農業経済学の採択研究課題数は前年度と同数であり、農業工学では採択研究課題数が引き続き減少している。

以下、農学、農芸化学、林学、水産学、農業経済学、農業工学、畜産学・獣医学、境界農学の各「分科」について、上位30位までを表にまとめ、表2-6～2-9に示す。







表2-9 農学「分科」別採択研究課題数上位30位(2006年度)(4)

金額単位/千円

畜産学・獣医学					境界農学						
順位	種別	機関名	2006年度		2005 件数	順位	種別	機関名	2006年度		2005 件数
			件数	金額					件数	金額	
1	国	北海道大学	49	172,110	43	1	国	京都大学	20	91,350	12
2	国	東京大学	41	183,100	37	2	国	東京大学	17	75,600	20
3	国	帯広畜産大学	27	75,610	30	3	国	筑波大学	10	61,400	12
4	国	東北大学	23	108,100	18	4	国	北海道大学	7	29,400	9
5	他	農業・食品産業技術総合研究機構	21	42,300	19	4	他	農業・食品産業技術総合研究機構	7	17,600	6
6	国	岐阜大学	19	49,600	14	6	国	東北大学	6	20,100	6
7	私	北里大学	14	31,540	13	6	国	名古屋大学	6	14,300	9
7	国	宮崎大学	14	23,100	15	8	国	東京農工大学	5	31,500	4
9	公	大阪府立大学	13	30,510	18	8	国	奈良先端科学技術大学院大学	5	25,200	2
9	国	岩手大学	13	29,300	11	10	国	岩手大学	4	12,540	0
9	国	鹿児島大学	13	19,800	17	10	国	島根大学	4	9,400	3
12	国	鳥取大学	12	28,400	7	10	国	岡山大学	4	9,000	4
12	国	山口大学	12	16,800	12	13	公	大阪府立大学	3	12,650	2
14	国	広島大学	11	36,800	10	13	国	愛媛大学	3	11,900	3
14	国	東京農工大学	11	33,900	11	13	私	日本大学	3	9,300	1
14	私	日本獣医生命科学大学	11	19,810	13	13	国	帯広畜産大学	3	6,100	4
17	国	名古屋大学	10	45,000	12	13	国	九州大学	3	4,000	3
17	国	京都大学	10	22,000	11	18	国	三重大学	2	8,400	1
19	他	理化学研究所	9	35,000	9	18	国	鳥取大学	2	7,600	3
19	私	日本大学	9	21,100	11	18	他	産業技術総合研究所	2	7,200	2
21	国	九州大学	8	31,400	8	18	国	山口大学	2	6,000	2
21	他	農業生物資源研究所	8	16,500	8	18	国	弘前大学	2	5,600	2
21	私	麻布大学	8	10,300	9	18	国	宮崎大学	2	5,300	2
24	私	酪農学園大学	7	16,800	9	18	国	香川大学	2	4,700	4
25	国	岡山大学	6	25,300	4	18	国	金沢大学	2	4,200	1
26	国	信州大学	5	19,400	9	18	国	茨城大学	2	3,900	1
27	国	筑波大学	4	14,100	6	18	国	岐阜大学	2	3,200	1
27	国	神戸大学	4	6,700	7	18	国	鹿児島大学	2	2,900	3
29	私	東京農業大学	3	17,400	5	18	公	京都府立大学	2	2,600	1
29	国	宇都宮大学	3	16,500	3	18	他	森林総合研究所	2	2,100	1
29	私	明治大学	3	13,100	1	18	国	静岡大学	2	1,200	2
29	国	弘前大学	3	8,500	5						
29	国	静岡大学	3	6,000	2						
29	私	近畿大学	3	5,100	4						
29	国	琉球大学	3	3,500	4						
		合計	441	1,292,940	443			合計	176	586,540	174

### 2-3 医歯薬学

分野：医歯薬学の中には、分科：内科系臨床医学、外科系臨床医学のように「分野」規模の「分科」がある一方で、分科：境界医学、社会医学のように「細目」規模の「分科」もある。このため、単年度のみ採択研究課題数を用いた大学間の研究活性度の比較を行う場合は、統計的な意味が他の「分科」と異なる点に多少注意する必要がある。

前年度と比較すると、採択研究課題数が3.7%伸びた分野：医歯薬学の中で、採択研究課題数の対前年度伸び率がもっとも大きいのは、分科：薬学であり9.1%伸びている。これに対して、規模の大きい分科：外科系臨床医学では採択研究課題数はほとんど変化がない。

以下、薬学、基礎医学、境界医学、社会医学、内科系臨床医学、外科系臨床医学、歯学、看護学の各「分科」について、上位30位までを表にまとめ、表2-10～2-13に示す。

この一連の、科学研究費補助金の採択研究課題数による大学・大学院の研究活性度の調査研究にあたって、データの整理、編集、図表の作成をお願いした東京大学生産技術研究所の斉藤加余子氏に感謝の意を表す。



表2-11 医歯薬学「分科」別採択研究課題数上位30位(2006年度)(2)

金額単位/千円

境界医学					社会医学						
順位	種別	機関名	2006年度		2005 件数	順位	種別	機関名	2006年度		2005 件数
			件数	金額					件数	金額	
1	国	京都大学	22	80,780	14	1	国	東京大学	18	46,500	13
2	国	東北大学	12	26,600	12	2	国	名古屋大学	17	49,000	21
2	国	大阪大学	12	18,200	9	3	国	東北大学	15	53,800	15
4	国	東京大学	11	27,900	10	4	私	産業医科大学	14	25,400	16
5	私	福岡大学	10	17,590	8	5	国	筑波大学	12	28,200	9
6	国	名古屋大学	8	19,900	8	5	他	大阪府立公衆衛生研究所	12	20,800	10
6	国	信州大学	8	11,600	7	7	国	京都大学	11	39,200	8
8	国	長崎大学	7	19,520	6	7	国	長崎大学	11	23,400	11
8	国	岡山大学	7	13,700	8	9	国	三重大学	10	48,400	8
10	国	九州大学	6	16,300	7	10	国	九州大学	9	50,100	8
10	国	筑波大学	6	13,900	4	10	国	佐賀大学	9	25,800	7
10	私	日本大学	6	12,000	3	10	私	自治医科大学	9	21,700	7
10	国	浜松医科大学	6	10,400	7	13	国	岡山大学	8	27,300	9
14	国	熊本大学	5	10,700	4	13	国	滋賀医科大学	8	25,800	9
14	公	京都府立医科大学	5	7,490	5	13	国	秋田大学	8	20,700	4
14	国	広島大学	5	6,500	4	13	私	東京慈恵会医科大学	8	19,800	7
17	公	札幌医科大学	4	12,900	1	13	国	北海道大学	8	19,000	9
17	国	岐阜大学	4	12,800	7	13	公	和歌山県立医科大学	8	13,700	10
17	国	北海道大学	4	12,590	3	19	公	大阪市立大学	7	22,300	11
17	国	鹿児島大学	4	8,900	5	19	公	札幌医科大学	7	19,300	8
17	私	京都薬科大学	4	6,500	4	19	国	徳島大学	7	18,400	7
17	国	富山大学	4	5,900	4	19	公	京都府立医科大学	7	18,300	10
17	国	弘前大学	4	5,300	3	19	国	鳥取大学	7	15,200	6
17	私	昭和大学	4	2,600	6	19	国	金沢大学	7	14,700	6
25	国	徳島大学	3	15,400	4	25	私	藤田保健衛生大学	6	26,800	6
25	私	慶應義塾大学	3	14,600	2	25	私	慶應義塾大学	6	26,000	5
25	他	東京都医学研究機構	3	9,800	3	25	国	東京医科歯科大学	6	18,900	7
25	私	東京医科大学	3	8,600	3	25	国	山口大学	6	15,300	3
25	国	滋賀医科大学	3	7,500	1	25	国	福井大学	6	13,200	7
25	私	自治医科大学	3	5,000	2	25	私	北里大学	6	11,900	7
25	国	三重大学	3	4,900	3	25	私	岩手医科大学	6	9,600	5
25	国	千葉大学	3	4,400	3	25	公	名古屋市立大学	6	8,000	7
25	国	山口大学	3	4,100	6						
25	国	佐賀大学	3	4,100	3						
25	私	神戸薬科大学	3	4,100	4						
25	国	東京医科歯科大学	3	3,900	7						
25	国	群馬大学	3	3,800	4						
25	国	山形大学	3	3,600	3						
25	私	聖マリアンナ医科大学	3	3,300	1						
25	国	福井大学	3	3,200	3						
25	国	宮崎大学	3	3,000	3						
25	私	大阪医科大学	3	2,900	4						
25	国	高知大学	3	2,100	4						
		合計	307	672,570	289			合計	534	1,320,836	540

表2-12 医歯薬学「分科」別採択研究課題数上位30位(2006年度)(3)

金額単位/千円

内科系臨床医学					外科系臨床医学						
順位	種別	機関名	2006年度		2005 件数	順位	種別	機関名	2006年度		2005 件数
			件数	金額					件数	金額	
1	国	東京大学	170	589,000	166	1	国	東京大学	114	347,660	129
2	国	京都大学	138	343,800	130	2	国	京都大学	107	427,200	113
3	私	慶應義塾大学	135	276,020	134	3	国	大阪大学	106	224,630	124
4	国	東北大学	131	308,980	121	4	私	慶應義塾大学	105	243,200	108
5	国	九州大学	122	259,360	97	5	国	九州大学	102	327,440	86
6	国	大阪大学	100	269,120	91	6	国	東北大学	88	196,970	69
7	国	東京医科歯科大学	70	213,580	69	7	国	岡山大学	77	149,230	69
8	国	北海道大学	68	210,060	52	8	公	京都府立医科大学	70	156,050	69
9	国	名古屋大学	64	160,440	74	9	国	北海道大学	65	178,060	58
10	国	金沢大学	60	134,340	52	9	国	千葉大学	65	133,650	75
11	国	神戸大学	59	126,600	56	11	公	名古屋市立大学	63	150,100	60
11	私	久留米大学	59	98,600	74	12	国	群馬大学	56	92,460	49
13	国	徳島大学	58	163,700	50	13	国	東京医科歯科大学	55	154,200	53
13	国	群馬大学	58	130,240	55	14	国	山口大学	54	111,200	53
13	国	熊本大学	58	126,180	54	15	私	日本医科大学	53	90,000	53
16	国	千葉大学	53	139,800	47	16	国	名古屋大学	52	145,300	52
17	国	岡山大学	52	105,380	59	17	国	金沢大学	51	89,200	53
18	公	京都府立医科大学	51	107,870	48	18	国	神戸大学	50	84,000	45
18	国	新潟大学	51	90,400	52	19	公	和歌山県立医科大学	46	60,900	39
20	公	札幌医科大学	47	144,400	47	20	公	横浜市立大学	43	84,950	37
20	私	順天堂大学	47	86,700	42	21	国	熊本大学	41	109,090	30
22	私	自治医科大学	43	77,480	44	21	国	秋田大学	41	94,800	39
23	国	長崎大学	42	67,600	42	21	国	徳島大学	41	92,200	40
24	国	筑波大学	41	79,500	42	24	国	筑波大学	39	68,170	29
24	私	日本医科大学	41	58,900	49	25	国	広島大学	38	87,470	40
26	他	理化学研究所	39	101,460	37	25	私	東京慈恵会医科大学	38	78,000	39
27	国	鳥取大学	38	75,760	36	27	国	浜松医科大学	37	71,600	39
28	国	浜松医科大学	37	78,260	38	27	私	産業医科大学	37	58,100	28
29	私	産業医科大学	35	58,590	27	29	私	東京女子医科大学	36	66,300	40
29	私	東京慈恵会医科大学	35	40,600	32	29	公	奈良県立医科大学	36	66,170	39
合計			3,376	7,276,990	3,223	合計			3,008	6,486,120	3,001

